

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2002-511097(P2002-511097A)

【公表日】平成14年4月9日(2002.4.9)

【出願番号】特願平11-508186

【国際特許分類】

C 07 D 207/325	(2006.01)
A 61 K 31/426	(2006.01)
A 61 K 31/44	(2006.01)
A 61 K 31/495	(2006.01)
A 61 K 31/496	(2006.01)
A 61 P 25/22	(2006.01)
A 61 P 25/24	(2006.01)
C 07 D 209/08	(2006.01)
C 07 D 213/61	(2006.01)
C 07 D 215/12	(2006.01)
C 07 D 217/08	(2006.01)
C 07 D 217/22	(2006.01)
C 07 D 263/32	(2006.01)
C 07 D 277/20	(2006.01)
C 07 D 277/52	(2006.01)
C 07 D 295/08	(2006.01)
C 07 D 307/82	(2006.01)
C 07 D 317/66	(2006.01)
C 07 D 401/04	(2006.01)
C 07 D 487/04	(2006.01)

【F I】

C 07 D 207/325	
A 61 K 31/426	
A 61 K 31/44	
A 61 K 31/495	
A 61 K 31/496	
A 61 P 25/22	
A 61 P 25/24	
C 07 D 209/08	
C 07 D 213/61	
C 07 D 215/12	
C 07 D 217/08	
C 07 D 217/22	
C 07 D 263/32	
C 07 D 277/52	
C 07 D 295/08	A
C 07 D 307/82	
C 07 D 317/66	
C 07 D 401/04	
C 07 D 487/04	1 3 7

【手続補正書】

【提出日】平成17年7月8日(2005.7.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手続補正書

平成17年 7月 8日

特許庁長官殿

1. 事件の表示

平成11年特許願第508186号



2. 補正をする者

氏名（名称） スミスクライン・ビーチャム・パブリック・
リミテッド・カンパニー

3. 代理人

住所 〒540-0001
大阪府大阪市中央区城見1丁目3番7号 1MPビル
青山特許事務所
電話 06-6949-1261 FAX 06-6949-0361

氏名 弁理士 (6214) 青山 葵



4. 補正対象書類名 請求の範囲

5. 補正対象項目名 請求の範囲

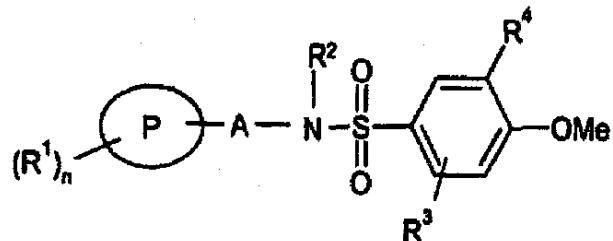
6. 補正の内容
別紙のとおり



(別紙)

請求の範囲

1. 式(I) :



{式中：

Pは、フェニル、ナフチル、アントラセニル、二環式複素環、三環式芳香族複素環であるか、または、酸素、窒素または硫黄から選択される1～4個のヘテロ原子を含む5～7員複素環であり；

Aは、単結合、C₁₋₆アルキレンまたはC₁₋₆アルケニレン基であり；

— R¹は、ハロゲン、1またはそれ以上のフッ素原子により置換されていてもよいC₁₋₆アルキル、C₃₋₆シクロアルキル、C₂₋₆アルケニル、C₂₋₆アルキニル、C₁₋₆アルカノイル、C₁₋₆アルコキシ、OCF₃、ヒドロキシ、ヒドロキシC₁₋₆アルキル、ヒドロキシC₁₋₆アルコキシ、C₁₋₆アルコキシC₁₋₆アルコキシ、ニトロ、シアノ、NR¹⁰R¹¹(ここで、R¹⁰およびR¹¹は、独立して、水素、C₁₋₆アルキルまたは置換されていてもよいフェニルである)、SR¹¹(ここで、R¹¹は、上記と同意義である)であるか、または、R¹は、置換されていてもよいフェニル、ナフチル、二環式複素環であるか、または、酸素、窒素または硫黄から選択される1～4個のヘテロ原子を含む5～7員複素環であるか、または、R¹は、第2のR¹置換基と一緒にになって、基-O-CH₂-O-、OC(H₂CH₂O)-、-CH₂CH₂CH₂-または-CH₂CH₂CH₂CH₂-を形成し；

nは、0、1、2、3、4、5または6であり；

R²は、水素、C₁₋₆アルキル、アリールC₁₋₆アルキルまたは基Pと一緒にになって1またはそれ以上のC₁₋₆アルキル基で置換されていてもよい5～8員環を形成し；

R³は、水素、ハロゲン、C₁₋₆アルキル、C₃₋₆シクロアルキル、C₁₋₆アルカノイル、1またはそれ以上のフッ素原子で置換されていてもよいC₁₋₆アルコ

キシ、ヒドロキシ、ヒドロキシC₁₋₆アルキル、ヒドロキシC₁₋₆アルコキシ、C₁₋₆アルコキシC₁₋₆アルコキシ、ニトロ、トリフルオロメチル、シアノまたはアリールであり；

R⁴はC₁₋₆アルキルで置換されていてもよいピペラジンを意味する}で示される化合物またはその塩。

2. Pがフェニルまたはナフチルである請求項1記載の化合物。

3. R¹が水素、ハロゲン、C₁₋₆アルコキシまたは1またはそれ以上のハロゲン原子により置換されていてもよいC₁₋₆アルキルである請求項1または2に記載の化合物。

4. R⁴がN-メチルピペラジンまたはNH-ピペラジンである請求項1～3のいずれか1つに記載の化合物。

5.

4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-N-ナフタレン-1-イルベンゼンスルホンアミド、

N-(4-クロロナフタレン-1-イル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、

N-(3-ブロモフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、

N-(3, 4-ジクロロベンジル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、

6-クロロ-2-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-ベンゼンスルホニル]-1, 2, 3, 4-テトラヒドロイソキノリン、

1-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-ベンゼンスルホニル]-6-トリフルオロメチル-2, 3-ジヒドロ-1H-インドール、N-(3-クロロフェニル)-4-メトキシ-N-メチル-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、

1-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-ベンゼンスルホニル]-7-トリフルオロメチル-1, 2, 3, 4-テトラヒドロキノリン、N-(3-ヨード-4-メチルフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、

N-(5-ヨード-2-メチルフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、

N-(3, 4-メチレンジオキシフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、

6-クロロ-1-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホニル]-5-メチル-2, 3-ジヒドロ-1H-インドール、

7, 8-ジクロロ-2-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-ベンゼンスルホニル]-1, 2, 3, 4-テトラヒドロイソキノリン、
7, 8-ジメトキシ-2-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-ベンゼンスルホニル]-1, 2, 3, 4-テトラヒドロイソキノリン、
5-ブロモ-2-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-ベンゼンスルホニル]-1, 2, 3, 4-テトラヒドロイソキノリン、
8-クロロ-7-メトキシ-2-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-ベンゼンスルホニル]-1, 2, 3, 4-テトラヒドロイソキノリン、
6, 7-ジメトキシ-2-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-ベンゼンスルホニル]-1, 2, 3, 4-テトラヒドロイソキノリン、
2-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-ベンゼンスルホニル]-7-フェニル-1, 2, 3, 4-テトラヒドロイソキノリン、
8-ブロモ-7-メトキシ-2-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-ベンゼンスルホニル]-1, 2, 3, 4-テトラヒドロイソキノリン、
5, 6-ジクロロ-2-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-ベンゼンスルホニル]-1, 2, 3, 4-テトラヒドロイソキノリン、
5, 8-ジメトキシ-2-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-ベンゼンスルホニル]-1, 2, 3, 4-テトラヒドロイソキノリン、
6-ヨード-1-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホニル]-5-メチルチオ-2, 3-ジヒドロ-1H-インドール、
N-(3, 4-ジクロロフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-ベンゼンスルホンアミド、
N-(3-ヨードフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-ベンゼンスルホンアミド、
6, 7, 8-トリメトキシ-2-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-ベンゼンスルホニル]-1, 2, 3, 4-テトラヒドロイソキノリン、
2-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-ベンゼンスルホニル]-6-ピリジン-3-イル-2, 3-ジヒドロ-1H-インドール、
2-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-ベンゼンスルホニル]-5-ピリジン-3-イル-2, 3-ジヒドロ-1H-インドール、
1-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-ベンゼンスルホニル]-1, 2, 3, 5-テトラヒドロピロロ[2, 3-f]インドール、
1-(4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホニル)-7-ト

リフルオロメチル-1, 2, 3, 4-テトラヒドロキノリン、
N-(3-ブロモフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(2-フルオロフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
N-(2-トリフルオロメトキシフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
N-(2-ブロモ-4-メチルフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
N-(4-ヨードフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
N-(9, 10-ジオキソ-9, 10-ジヒドロアントラセン-1-イル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
N-(2-ヒドロキシメチルフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-*N*-(2-メチルスルファニルフェニル)ベンゼンスルホンアミド、
4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-*N*-(5, 6, 7, 8-テトラヒドロナフタレン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
N-(2-エチルフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
4-メトキシ-*N*-(2-メチルフェニル)-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
N-(3, 4-ジメチルフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
4-メトキシ-*N*-(2-メトキシ-6-メチルフェニル)-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
N-(3-フルオロ-5-ピリジン-3-イルフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
8-クロロ-2-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホニル]-1, 2, 3, 4-テトラヒドロイソキノリン、
N-(2-クロロ-4-フルオロフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
N-(2-トリフルオロメチルフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、

4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-N-キノリン-7-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(4-プロモフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
N-(3-プロモ-4-メチルフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
N-(3-プロモ-2-メチルフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
4-メトキシ-N-(2-メトキシジベンゾフラン-3-イル)-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
N-(4-シクロヘキシルフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
N-(2-ヨードフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
N-(2-クロロ-4-ヨードフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
N-(2-プロモ-4-フルオロフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
N-[4-(4-クロロフェニル)チアゾール-2-イル]-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
4-メトキシ-N-(3-メチルフェニル)-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
N-(3-エチルフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
N-(3-クロロ-4-プロモフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
N-(2-アセチルフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホンアミド、
4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-N-(4-フェニルアミノフェニル)ベンゼンスルホンアミド、
4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-N-(4-ペンチルオキシフェニル)ベンゼンスルホンアミド、
4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-N-(4-ビニルフェニル)ベンゼンスルホンアミド、
4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-N-(2-ピロール-1-イルフェニル)ベンゼンスルホンアミド、

4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-N-[4-(4-ニトロフェニルスルファニル)フェニル]-ベンゼンスルホンアミド、
 4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-N-(3-オキサゾール-5-イルフェニル)-ベンゼンスルホンアミド、
 N-(4-ブロモ-3-トリフルオロメチルフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-ベンゼンスルホンアミド、
 4-メトキシ-N-(2, 3-ジメチルフェニル)-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-ベンゼンスルホンアミド、
 N-(4-クロロ-3-トリフルオロメチルフェニル)-4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-ベンゼンスルホンアミド、
 1-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホニル]-5-トリフルオロメチル-2, 3-ジヒドロ-1H-インドール、
 7-ブロモ-2-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホニル]-1, 2, 3, 4-テトラヒドロイソキノリン、
 5, 8-ジクロロ-2-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホニル]-1, 2, 3, 4-テトラヒドロイソキノリン、
 5, 7-ジクロロ-1-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホニル]-1, 2, 3, 4-テトラヒドロキノリン、
 1-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホニル]-1, 2, 3, 4-テトラヒドロキノリン、
 1-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホニル]-6-メチル-1, 2, 3, 4-テトラヒドロキノリン、
 6-フルオロ-1-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)ベンゼンスルホニル]-1, 2, 3, 4-テトラヒドロキノリン、
 5-クロロ-2-[4-メトキシ-3-(4-メチルピペラジン-1-イル)-ベンゼンスルホニル]-2, 3-ジヒドロ-1H-イソインドール 塩酸塩、
 N-(2-イソプロピルフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イル-ベンゼンスルホンアミド 塩酸塩、
 N-(4-クロロナフタレン-1-イル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
 4-メトキシ-N-ナフタレン-1-イル-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
 N-(3-クロロ-2-メチルフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
 N-インダン-5-イル-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、

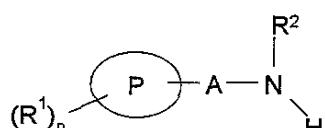
N-(2-フルオロフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
4-メトキシ-*N*-(2-メチルスルファニルフェニル)-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イル-*N*-(2-トリフルオロメチルフェニル)ベンゼンスルホンアミド、
4-メトキシ-*N*-(2-メチルフェニル)-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(2-エチルフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イル-*N*-(3-トリフルオロメチルフェニル)ベンゼンスルホンアミド、
N-(3, 4-ジメチルフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(2-プロモフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(3, 4-ジクロロフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(3, 5-ジクロロフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(3-クロロフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(2-クロロ-3-フルオロー-4-メチルフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(4-クロロ-3-メチルフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-ベンゾール[1, 3]ジオキソール-5-イル-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(2-ブロモ-4-メチルフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(2, 5-ジブロモフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(2, 5-ジクロロフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、

N-(2-クロロ-4-メチルフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(4-ブロモフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(2-イソプロペニルフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
4-メトキシ-*N*-(2-メチル-5-ニトロフェニル)-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(4-ヨードフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(4-*t e r t*-ブチルフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(4-イソプロピルフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(4-ヘキシルフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(2, 4-ジブロモナフタレン-1-イル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
4-メトキシ-*N*-(4-メトキシビフェニル-3-イル)-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(3-フルオロー-5-ピリジン-3-イルフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-ビフェニル-2-イル-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(2-ベンジルフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(2-プロピルフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(2-*s e c*-ブチルフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(2-*t e r t*-ブチルフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(2-ブチルフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(5-ヨード-2-メチルフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、

6-クロロ-1-(4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホニル)-5-メチル-2, 3-ジヒドロ-1H-インドール 塩酸塩、
6-ヨード-1-(4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホニル)-5-メチルスルファニル-2, 3-ジヒドロ-1H-インドール、
6-ブロモ-1-(4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホニル)-1, 2, 3, 4-テトラヒドロキノリン、
8-クロロ-2-(4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホニル)-1, 2, 3, 4-テトラヒドロイソキノリン、
1-(4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホニル)-5-メチル-6-トリフルオロメチル-2, 3-ジヒドロ-1H-インドール、
5, 8-ジメトキシ-2-(4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホニル)-1, 2, 3, 4-テトラヒドロイソキノリン 塩酸塩、
5, 8-ジクロロ-2-(4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホニル)-1, 2, 3, 4-テトラヒドロイソキノリン 塩酸塩、
N-(3-ヨード-4-メチルフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
5, 7-ジクロロ-1-(4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホニル)-1, 2, 3, 4-テトラヒドロキノリン、
N-(2-クロロ-3, 5-ジフルオロフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(4-クロロ-2-トリフルオロメトキシフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(2, 4, 5-トリクロロフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(5-クロロ-2-メトキシフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(4-クロロ-2-トリフルオロメチルフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(3, 5-ジブロモフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(3-ブロモ-2, 5-ジクロロフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(2, 3, 5-トリクロロフェニル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、
N-(5-ブロモ-2, 3-ジヒドロベンゾフラン-7-イル)-4-メトキシ-3-ピペラジン-1-イルベンゼンスルホンアミド、

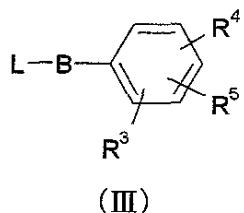
$N-(2\text{-ブロモ}-3, 5\text{-ジクロロフェニル})-4\text{-メトキシ-3\text{-ピペラジン-1\text{-イルベンゼンスルホニアミド},}$
 $N-(3\text{-ブロモ}-5, 6\text{-ジクロロフェニル})-4\text{-メトキシ-3\text{-ピペラジン-1\text{-イルベンゼンスルホニアミド},}$
 $N-(2, 5\text{-ジブロモ-3\text{-フルオロフェニル})-4\text{-メトキシ-3\text{-ピペラジン-1\text{-イルベンゼンスルホニアミド},}$
 $N-(2, 5\text{-ジブロモ-3\text{-クロロフェニル})-4\text{-メトキシ-3\text{-ピペラジン-1\text{-イルベンゼンスルホニアミド},}$
 $N-(2, 3, 5\text{-トリブロモフェニル})-4\text{-メトキシ-3\text{-ピペラジン-1\text{-イルベンゼンスルホニアミド,}}$
 $6\text{-ヨード-1-(4\text{-メトキシ-3\text{-ピペラジン-1\text{-イルベンゼンスルホニル})-2, 3\text{-ジヒドロ-1H-インドール,}}$
 $5\text{-ヨード-1-(4\text{-メトキシ-3\text{-ピペラジン-1\text{-イルベンゼンスルホニル})-2, 3\text{-ジヒドロ-1H-インドール,}}$
 $7\text{-ブロモ-1-(4\text{-メトキシ-3\text{-ピペラジン-1\text{-イルベンゼンスルホニル})-1, 2, 3, 4\text{-テトラヒドロキノリン}}$
 またはその医薬上許容される塩である請求項1記載の化合物。

6. 治療における使用のための請求項1～5のいずれか1つに記載の化合物。
7. 請求項1～5のいずれか1つに記載の化合物および医薬上許容される担体または賦形剤を含む医薬組成物。
8. 式(I)の化合物またはその医薬上許容される塩の製造方法であって、式(II)：



(II)

[式中、 R^1 、 R^2 、n、PおよびAは、式(I)における定義と同意義であるか、またはその保護された誘導体である]
 で示される化合物と、式(III)：



[式中、BはSO₂であり、R³、R⁴およびR⁵は、式(I)における定義と同意義であるか、またはその保護された誘導体であり、Lは脱離基である]

で示される化合物とのカップリング、および、その後所望により

- ・いずれかの保護基を除去すること、
 - ・医薬上許容される塩を形成させること
- を含む方法。

9. 不安および／または鬱病の治療のための医薬の製造のための請求項1～5のいずれか1つに記載の化合物の使用。